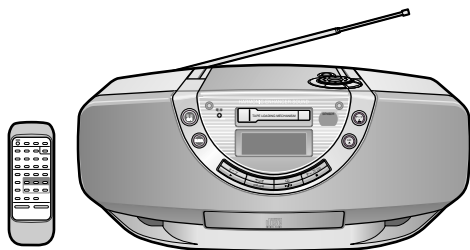


## ポータブルステレオ CD システム

## 取扱説明書

品番 **RX-EX1**



## もくじ

### まず確認と準備

安全上のご注意	2
リモコンの準備	4
電源の準備	5
時計を合わせる	6
CD・テープについて	6

### すぐ使いたいとき

CD を聞く	7
ラジオを聞く	8
テープを聞く	9
CD を録音する	10
ラジオを録音する	11

### もっと使いたいとき

CD の聞きかた	12
・ダイレクト/リピート/ランダムプレイ	12
・プログラムプレイ	13
ラジオの聞きかた	14
・放送局を記憶させる	14
・記憶させた放送局を聞く	15
CD の録音のしかた	16
・CD まる録り/CD 1曲ねらい録り	16
ヘッドホン(別売り)で聞く	17
音質や音場を切り換える	17
おめざめタイマー	18
留守録タイマー	19
おやすみタイマー/タイマーフェーダー機能	20
表示を切り換える	20

### もし必要なとき

海外で使うとき	21
著作権について	21
お手入れ	21
お電話の前に一度ご確認を	
<b>故障かな!?</b>	22
<b>Q &amp; A (よくあるご質問)</b>	23
各部のなまえ	24
保証とアフターサービス	26
主な仕様	裏表紙

ご使用前に

使いかた

必要なとき

### 付属品の確認

電源コード(品番: RJA0059-J)	1本
リモコン(品番: RAK-RX980WK)	1個
リモコン用乾電池(単3形)	2個

付属品の買い替えは、お買い上げの販売店へご相談ください。

( )内は買い替え時の品番を表します。

このたびは、ポータブルステレオ CD システムをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

保証書別添付

上手に使って上手に節電

COMPACT  
**disc**  
DIGITAL AUDIO

RQT5670-S

# 安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。  
(下記は絵表示の一例です。)



**警告**

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



**注意**

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。



このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

## 警告

### 電源コードについて

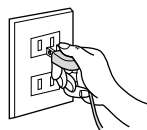
電源コード・プラグを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない



- ・傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
- ・コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む



- ・差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
- ・傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

### もし異常が起これば

異常があったときは電源プラグを抜く



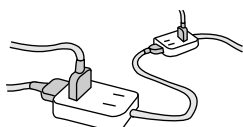
電源プラグを抜く

- ・機器内部に金属や水、異物が入ったとき
- ・煙や異臭、異音が出たり、落下、破損したとき

- ・そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- ・販売店にご相談ください。

### 雷について

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない



- ・たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

電源プラグのほこり等は定期的にとる

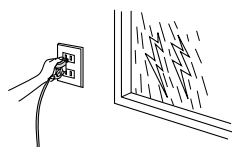


- ・プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
- ・長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

雷が鳴ったら、アンテナ、機器やプラグに触れない



接触禁止



- ・感電の恐れがあります。

雷が鳴ったら、屋外で使わない

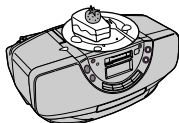


- ・落雷の恐れがあります。
- ・使用しているときは、すぐに機器から離れてください。

# 警告

## ご使用について

機器の上にものを載せない



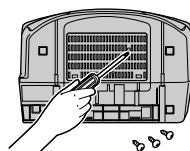
- ・機器内に入った場合、火災や感電の原因になります。

機器内部に金属物を入れたり、水をかけたり濡らしたりしない



- ・ショートや発熱により火災や感電の原因になります。
- ・機器の上に液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- ・特にお子様にはご注意ください。

分解、改造したりしない



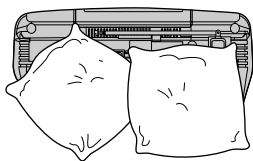
分解禁止

- ・内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。
- ・内部の点検や修理は、販売店へご依頼ください。

# 注意

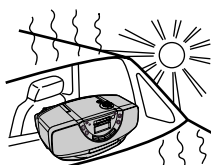
## 設置について

放熱を妨げない



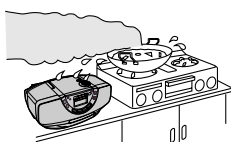
- ・内部に熱がこもると、機器のケースが変形したり、火災の原因になります。後面の放熱孔をふさがないように、ご注意ください。

異常に温度が高くなるところに置かない



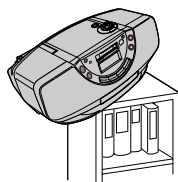
- ・機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- ・夏の閉め切った自動車内や直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

油煙や湯気の当たるところや湿気やほこりの多いところに置かない



- ・電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災や感電の原因になることがあります。

不安定な場所に置かない



- ・機器が落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。

## 電池について

電池は正しく取り扱う



- ・ $\oplus$ と $\ominus$ は正しく入れる
- ・長期間使用しないときは、取り出しておく

電池は誤った使いかたをしない



- ・新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使用しない
- ・乾電池は充電しない
- ・加熱、分解したり、水、火の中へ入れたりしない
- ・ネックレスなどの金属物といっしょにしない
- ・乾電池の代用として、充電式電池を使わない
- ・被覆のはがれた電池は使わない

- ・取り扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になります。
- ・万一液もれが起こったら販売店にご相談ください。
- ・液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

ご使用前に

必ずお守りください

# 安全上のご注意

## ⚠ 注意

### ご使用について

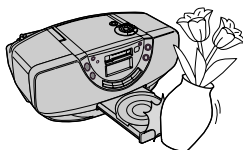
CD 挿入口の奥には手を入れない



指に注意

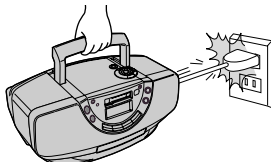
- ・閉まるときにははさまれて、けがの原因になることがあります。
- ・特にお子様にはご注意ください。

機器の前にものを置かない



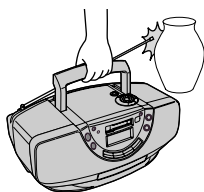
- ・CD 挿入部が開いたとき、ものに当たって倒れたりして、けがの原因になることがあります。

コードを接続した状態で移動しない



- ・接続した状態で移動させようとする、コードが傷つき火災や感電の原因になることがあります。
- ・また、引っかかったりして、けがの原因になることがあります。

アンテナを伸ばしたまま持ち運ばない



- ・アンテナがものに引っかかったり、当たったりして、けがの原因になることがあります。

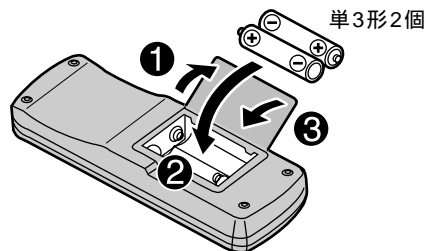
ヘッドホン使用時は、音量を上げすぎない



- ・耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

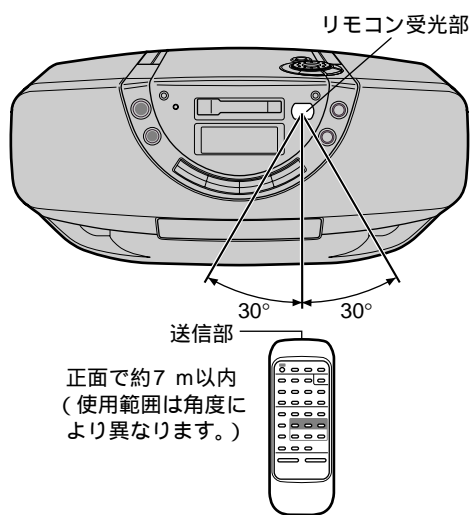
# リモコンの準備

## 乾電池(付属)を入れる



- ・ $\oplus$  と  $\ominus$  を正しく入れる
- ・ $\ominus$  側に押しながら入れる

## リモコンの使いかた



正しく送信するために

- ・受光部とリモコンの間に障害物を置かない。
- ・受光部とリモコンの先端のほかに注意する。
- ・受光部に直射日光やインバーター蛍光灯の強い光を当てない。

リモコンの故障防止のために

- ・分解、改造しない。
- ・重いものを載せない。
- ・直射日光の当たるところに放置しない。
- ・ジュースなど液状のものをこぼさない。

### お知らせ

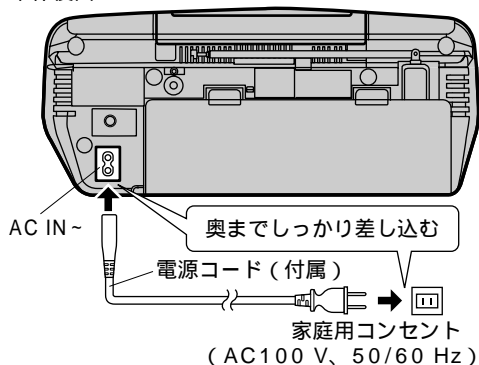
本書では、本体での操作を主にして説明しています。リモコンのみで行う操作には、**リモコンのみ** と記載しています。

# 電源の準備

家庭用コンセント、または別売りの乾電池で使えます。

## 家庭用コンセントで使う

本体後面



**お願い**

付属の電源コードは、本機専用です。  
他の機器に使用しないでください。

長時間使用しないときは

節電のため電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いておくことをおすすめします。  
コンセントに差し込んでいても、電源「切」でも、約 0.7 W の電力を消費します。

ただし、メモリー用乾電池(⇒下記参照)を入れていないと、再使用時には、放送局の設定など各種メモリーの再設定が必要です。

## メモリーが消えるのを防ぐために

時計やタイマー、CD の予約内容、記憶させた放送局が消えるのを防ぐために、メモリー用乾電池(別売り)をお使いになることをおすすめします。

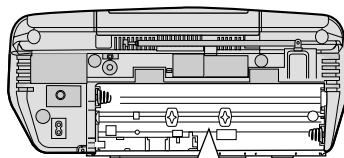
メモリー用乾電池(別売り)を使用していないと以下のときにメモリーが消えます。

- ・ 停電したとき
- ・ 電源プラグをコンセントから抜いたとき
- ・ 乾電池で使用中に、コンセントに接続していない電源コードを本体に差し込んだとき

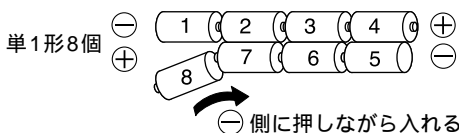
**お願い**

メモリー用乾電池の消耗を防ぐために、電源コードを抜くときや電源用乾電池を取り出すときは、  
[ 電源 ] を押して電源を切ってください。

## 乾電池(別売り)で使う



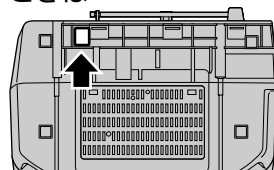
電池ふたを開け、番号順に乾電池を入れる



電源コードを本体から抜くと、乾電池電源に切り換わります。

乾電池を取り出すときは

本体底面の穴に指を入れて押し出す。

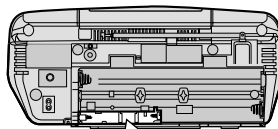


乾電池の交換時期

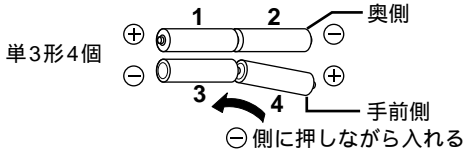
表示パネルで“ ”が点滅したら、電池が減ってきていることを表します。

乾電池でお使いのときは

リモコンで電源を入れることはできません。

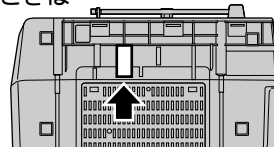


電池ふたを開け、番号順に乾電池を入れる



乾電池を取り出すときは

本体底面の穴に指を入れて押し出す。



乾電池の交換

- ・ 乾電池の寿命は約1年です。
- ・ メモリーが消えないよう、電源コードをコンセントと本体に接続してから、乾電池を交換してください。

## 設置するときのお願い

本機のスピーカーは、防磁設計ではありません。テレビやパソコンなどの近くに置かないでください。

安全上のご注意／リモコンの準備

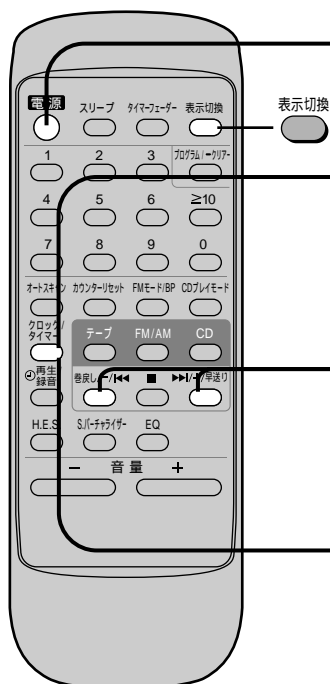
ご使用前に

電源の準備

# 時計を合わせる (24時間表示)

リモコンのみ

例：13時30分に合わせる

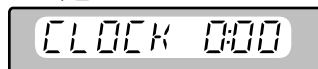


## 1 電源 押して、電源を入れる

本体の「電源」ランプが点灯します。

・乾電池電源のときは：本体の「電池電源」を押す。

## 2 クロック/タイマー 押して“CLOCK”を選ぶ



押すたびに “CLOCK”→“ON ⓈPLAY”→“OFF ⓈPLAY”  
↑元の表示←“OFF ⓈREC”←“ON ⓈREC”←

## 3 約10秒以内に

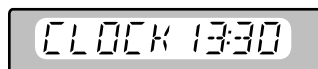
巻戻し/← または →/早送り



押して、時刻を合わせる

時間、分を同時に合わせます。

## 4 クロック/タイマー 押す



時計がスタートし、元の表示に戻ります。

時報などに合わせて押してください。

時計を表示させるには

- ・リモコンの「表示切換」を押して“CLOCK”を選ぶ。
- ・電源「切」時は、時計を合わせていれば、時計表示をします。

お知らせ

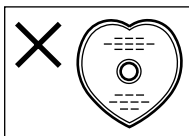
- ・定期的な時刻補正をおすすめします。

## CD について



のマークが入ったものをご使用ください。

ただし、ハート形など特殊形状のCDはご使用にならないでください。  
(機器の故障の原因になります)



取扱上のお願ひ

CD そのものの破損の原因となるほか、機器の故障の原因ともなりますので、次のことをお守りください。

- ・鉛筆やボールペンなどで字を書かない
- ・レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない

汚れたときは、水を含ませた柔らかい布でふき、あとはからびきをしてください。

クリーニングクロス (品番 VUA7091 :

サービスルート扱い) をおすすめします。

- ・傷つき防止用のプロテクターなどは使わない
- ・紙やシール、ラベルを貼らない
- ・シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出しているCDは使わない

## テープについて

100分を超えるテープ

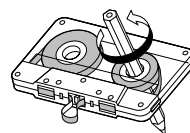
テープが薄いため、こきざみな走行、停止、早送り、巻戻しをくり返さないでください。  
(回転部に巻き込まれることがあります)

エンドレステープについて

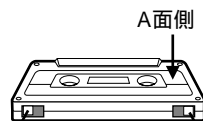
使用方法を誤ると、テープが回転部に巻き込まれます。必ずテープについている使用説明をお読みください。

テープのたるみは巻き取ってください

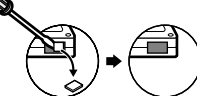
テープに傷がついたり、切れたりする原因になります。



録音したテープを誤って消さないために



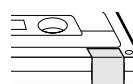
ドライバーなどで折り取る



B面用のため A面用のため

・もう一度録音するには

ノーマルポジション



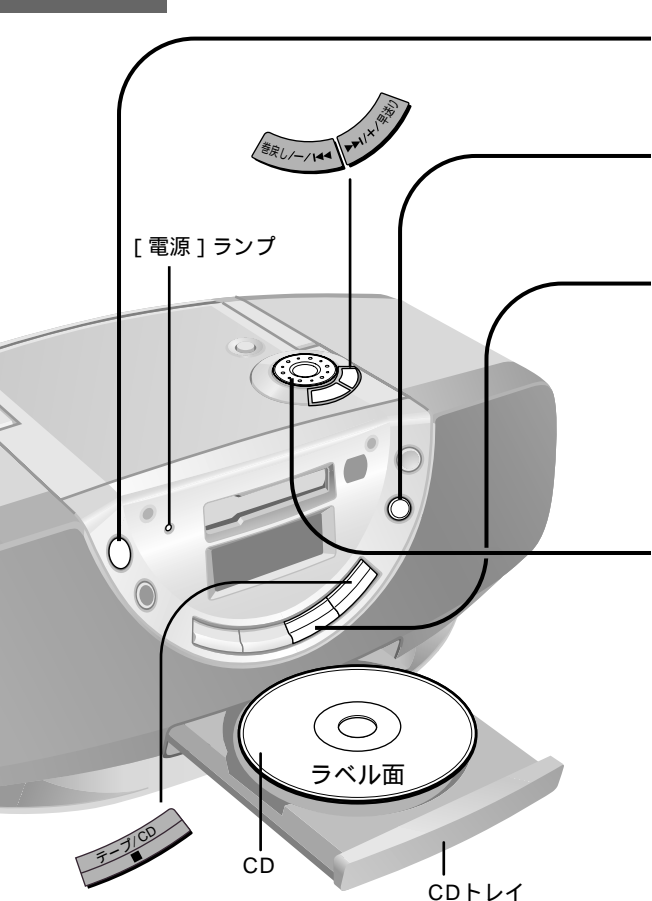
ゼロハンテープなどを貼る





# CD を聞く

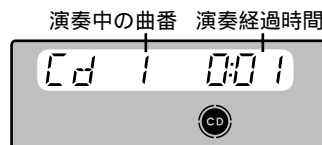
時計を合わせる / CD・テープについて



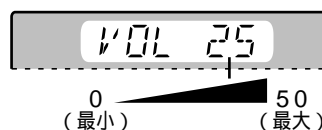
**1** 押して、**電源を入れる**  
本体の「電源」ランプが点灯します。

**2** 押して CD トレイを開き、  
**CD を入れてもう一度押す**

**3** 押して、**演奏を始める**  
最終曲まで演奏して自動的に停止します。



**4** 回して  
**音量を調節する**

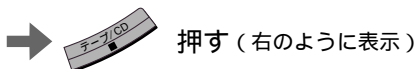


ご使用前に

使いかた

CD-DA フォーマットで記録され、録音終了時にファイナライズされた音楽用 CD-R と CD-RW 再生に対応しています。  
ただし、記録状態によっては再生できない場合があります。  
音楽用 CD-R/CD-RW 再生対応機器で再生できるように処理すること。

演奏を止めるには



CD を取り出すには



一時停止するには

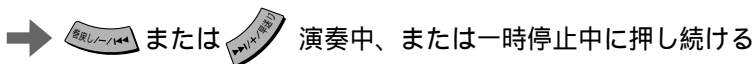


・演奏を再開するには : もう一度押す

前後の曲にとぶには (スキップ)



早戻し / 早送りするには (サーチ)



## お知らせ

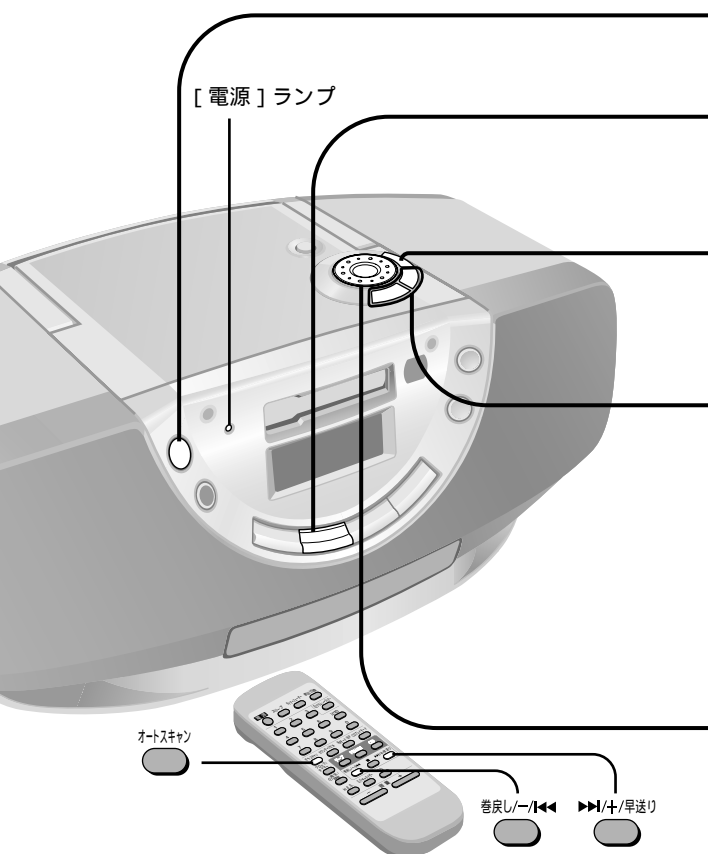
- ・ “ NO DISC ” の表示は CD が入っていないことを表しています。
- ・ 家庭用コンセント使用で、すでに CD が入っているときは、手順 ③ から行くと自動的に電源が入り、演奏が始まります。(ワンタッチプレイ)
- ・ 他の機器 (ラジオ・テレビなど) に雑音が入ったら、できるだけ本機を他の機器から離してご使用ください。

CD を聞く



# ラジオを聞く

テレビ音声（1～3チャンネルのみ）は、FMで受信します。



- 1** 押して、**電源を入れる**  
 本体の「電源」ランプが点灯します。
- 2** 押して、FM または AM を選ぶ  
 押すたびに AM ↔ FM
- 3** “PGM” が点灯していたら  
 押して消す  
 点灯していたら消す
- 4** または ポンポンと押して  
**放送局を選ぶ**  
 周波数  
  
 ステレオ放送を受信すると点灯
- 5** 回して、**音量を調節する**  
  
 0 (最小) 50 (最大)

テレビの受信位置は：  
 FM76.0 MHz～90.0 MHz → TV1 ch → TV2 ch → TV3 ch

自動選局（オートチューニング）するには  
 上記手順①～③の後

または 押し続け、  
 周波数が動き始めたら離す

リモコンでは：上記手順①、②の後

または 押し続け、  
 周波数が動き始めたら離す

・最初に受信した放送局で周波数が自動停止します。

自動で、放送局を確かめて聞くには  
 （オートスキャン選局）リモコンのみ

上記手順①、②の後

① 押す  
 放送局を各8秒間ずつ（1回）受信します。

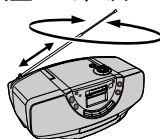
② 好みの放送局を受信中に 押す

・そのまま選んだ放送局を受信します。

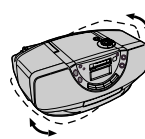
受信状態がよくないときは

窓際など、電波の強い場所に設置して、次のように調整してください。

FM：ホイップアンテナの  
 長さと向きを調整する



AM：本体の  
 向きを調整する



## お知らせ

- ・AM とテレビの音声はモノラルになります。
- ・ラジオ、テレビ受信時の“PGM”表示は、プリセット選局モード（⇒15ページ）になっていることを表します。
- ・オートチューニング、オートスキャン選局時に妨害電波があると、妨害電波を放送局と間違えて受信してしまうことがあります。
- ・AM 放送受信中に「▲テープ」押すと、一時的に音声が入切れます。

8

本機のTV受信回路について

RQT5670

FM 受信回路と兼用しているため、2または3チャンネルに FM が混信することがあります。



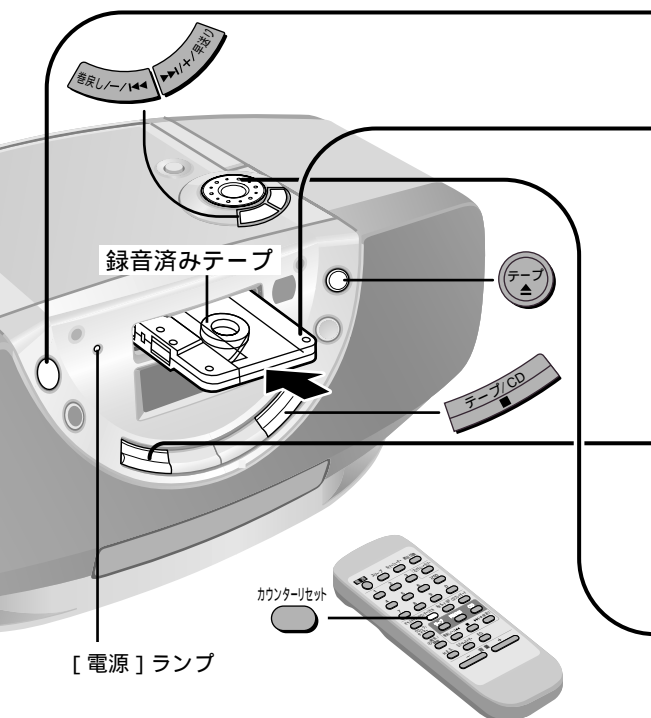


# テープを聞く

正しく再生できるテープ

ノーマル ポジション NORMAL POSITION / TYPE I	
ハイ ポジション HIGH POSITION / TYPE II	×
メタル ポジション METAL POSITON / TYPE IV	×

ハイポジション、メタルポジションテープを使うことはできません。  
その特性を活かすことはできません。



1



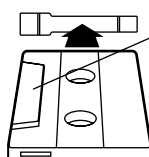
押して、**電源を入れる**

本体の [ 電源 ] ランプが点灯します。

2

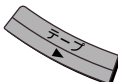
**テープを入れる**

・テープ を押し込むと自動的に引き込まれます。



演奏する面を上にして、テープが見える方を左にして入れる  
演奏すると、テープは手前に巻取られます。

3

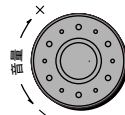


押して、**演奏を始める**

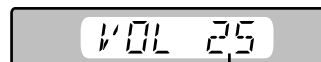


テープカウンター 点灯

4



回して  
**音量を調節する**



0 (最小) 50 (最大)

演奏を止めるには



押す

テープを取り出すには



押す

反対面を聞くには



テープの表裏を入れ換えて 押す  
(本機はオートリバースではありません)

巻戻し・早送りするには



または



押す

・途中で再生に戻るには：



押す

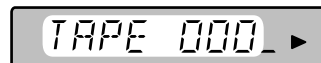
巻戻し・早送りまたは再生・録音で、テープが終端になると自動的に停止します。

テープカウンターをリセット

するには **リモコンのみ**



押す



## お知らせ

- ・ “ NO TAPE ” の表示はテープが入っていないことを表しています。
- ・ 家庭用コンセント使用で、すでにテープ が入っているときは、手順 ③ から行くと自動的に電源が入り、演奏が始まります。(ワンタッチプレイ)

ラジオを聞く

使いかた

テープを聞く



# CD を録音する

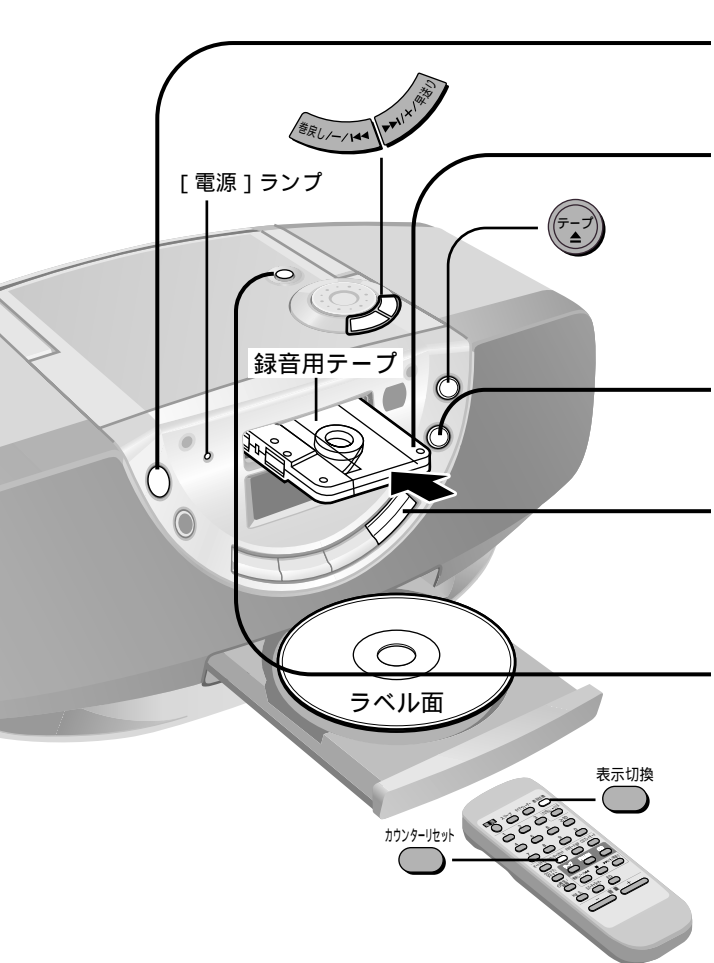
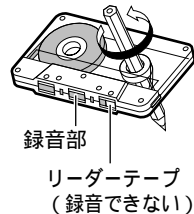
正しく録音できるテープ

ノーマル ポジション NORMAL POSITION / TYPE I	
ハイ ポジション HIGH POSITION / TYPE II	×
メタル ポジション METAL POSITON / TYPE IV	×

ハイポジション、メタルポジションテープを使うと、正しく録音・消去されません。

準備：

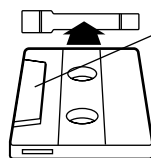
- ・テープのはじめから録音するとき録音できないリーダーテープ（色の違う部分）を送り出して、録音がすぐ開始できるようにしておきます。
- ・テープの途中から録音するときテープを聞いて、録音を始める位置を頭出ししておきます。



## 1 電源を入れる

本体の [電源] ランプが点灯します。

## 2 テープを入れる



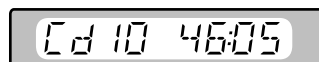
録音する面を上、テープが見える方を左にして入れる  
録音すると、テープは手前に巻取られます。

## 3 CD を入れてもう一度押す



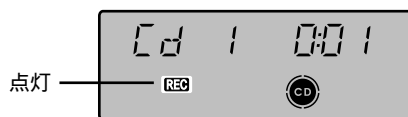
押して  
CD に切り換える

押すたびに  
TAPE ↔ CD



## 5 録音を始める

CD の演奏と録音が同時に始まります。



CD の演奏が終わると  
テープの録音も停止します。

テープ（上の面）が終わると  
CD も停止します。

録音を止めるには



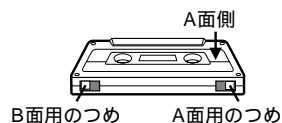
録音を一時停止するには



（一時停止をすると音がとぎれます。）  
・録音を再開するには、もう一度押す

### お知らせ

- ・録音レベルは自動的に設定されます。
- ・音量や音質・音場を変えても、録音には影響しません。
- ・ツメの折れたテープでは録音できません。（☞ 6 ページ）“ E ” が表示されます。





# ラジオを録音する

## C Dを録音する

テープの続きに別の CD を録音するには

- ① 押して CD を入れ換える
- ② 押す

テープの反対面に録音するには

- ① 押してテープの表裏を入れ換える
- ② 押す

好みの曲の録音、不要な曲をとばした録音の場合は手順①の後にそれぞれの操作をしてください。(下記参照)

好みの曲を録音するには

- ① 左記手順④の後に、好みの曲を予約する  
(⇒13ページ「プログラムプレイ」  
の手順①～④)
- ② 押す

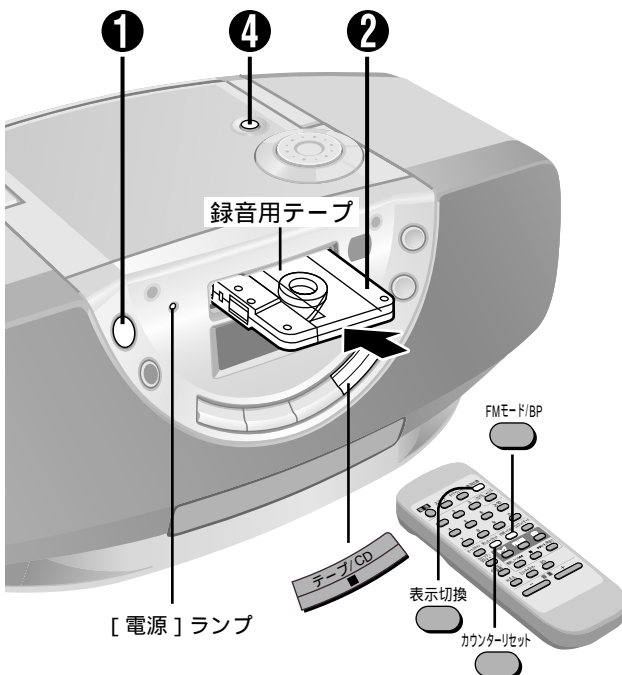
不要な曲をとばして録音するには

- ① 録音中に 押して録音を一時停止する  
(CD も一時停止します。)
- ② または 押して  
録音する曲番を表示させる
- ③ 押して、ふたたび録音を始める

録音を消して無音テープを作るには

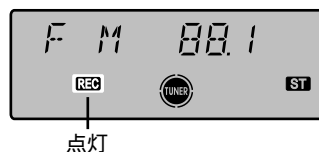
- ① 消したい面を上にしてテープを入れる
- ② 押して“TAPE”を表示させる
- ③ 押して、すべてを巻戻す
- ④ 押す

反対面を消すにはテープの面を入れ換えて上記の操作をする。



テープの準備をする(⇒左ページ)

- ① 押して、**電源を入れる**  
本体の[電源]ランプが点灯します。
- ② **テープを入れる**(⇒左ページ)
- ③ **録音したい放送局を選ぶ**(⇒8、15ページ)
- ④ 押して  
**録音を始める**



AM 放送録音時に  
雑音が多いときは

→ 録音中に 押す

(ビートブルーフ機能) **リモコンのみ**

・押すたびに“bP1” ↔ “bP2”  
雑音の少ない方を選んでください。

録音中に、テープカウンターをリセットするには **リモコンのみ**

- ① 押して“TAPE”を表示させる
- ② 押す


・乾電池の消耗による録音時のトラブルを防ぐため、家庭用コンセントか、新しい乾電池のご使用をおすすめします。  
・録音中に、本機とテレビを近づけると、テレビから出る電波の影響で雑音が増えることがあります。

使いかた

## ラジオを録音する

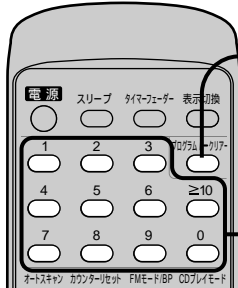
# CD の聞きかた

操作の前に


電源を入れてから CD を本体に入れ、 を押して CD に切り換える。

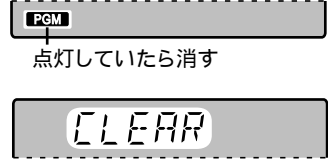
## 好みの曲から聞く(ダイレクトプレイ)

リモコンのみ






選んだ曲から最後の曲まで演奏した後、停止します。




- 1 “PGM” が点灯している場合は  
“CLEAR” を表示するまで  
プログラム/クリア  押し続ける



- 2 数字ボタンを押して、曲番を選ぶ

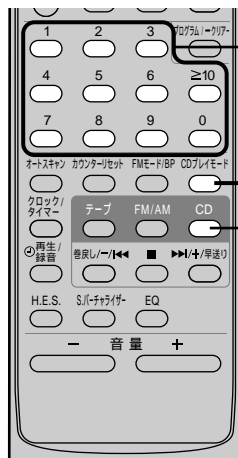
10以上の曲番を選ぶには

例) 曲番 20 :  →  → 




曲番 35 :  →  → 

## 繰り返し聞く(リピートプレイ)




リモコンのみ




1 曲リピート、全曲リピートの2種類があります。

- 1 演奏前または演奏中に  
CDプレイモード  押して  
“1-” または “”  
を選ぶ





押すたびに → 1- : 1曲を繰り返すとき(1曲リピート)  
↓  
消灯(解除)  : 全曲を繰り返すとき(全曲リピート)  
↓  



演奏前のときは

- 2 1 曲リピート : 数字ボタンを押して、曲番を選ぶ  
全曲リピート :  押す

解除するには

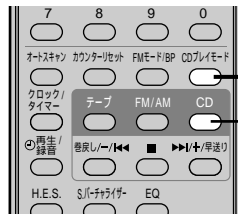
[CD プレイモード] を押して “1-” または  
“” の表示を消す

好みの数曲を繰り返すには






- ① プログラムプレイ(⇒右ページ)で演奏を始める
- ② [CD プレイモード] を押して “” を選ぶ

## 順不同に聞く(ランダムプレイ)

リモコンのみ



各曲を順不同に演奏した後、停止します。


- 1 演奏前または演奏中に  
CDプレイモード  押して “” を選ぶ  
押すたびに 1- →  →   
↑ 消灯(解除) <↑



演奏前のときは

- 2  押す

解除するには

[CD プレイモード] を押して、“” 表示を消す  
ランダムプレイ中に解除すると、演奏中の曲から  
CD の最後の曲までを順に演奏した後、停止します。

ランダムプレイは

- ・好みの曲だけを選んでランダム演奏することはできません。
- ・ランダム演奏中は、リモコンの数字ボタンを押して曲番を選ぶことはできません。(“E” が表示されます。)
- ・スキップで前の曲には戻りません。
- ・サーチは、演奏中の曲内のみです。
- ・リピートやプログラムプレイと同時にできません。

## 好みの曲を予約順に聞く（プログラムプレイ） リモコンのみ

予約順に演奏し、自動的に停止します。最大36曲まで予約できます。

**1** “RANDOM” が点灯している場合は  
CDプレイモード RANDOM 押して、消す  
点灯していたら消す

**2** プログラム/クリア PGM 押して  
“PGM” を点灯させる

**3** 数字ボタンを押して  
曲番を予約する

**4** 数字ボタンを押して  
続きの曲を予約する  
(最大36曲まで)

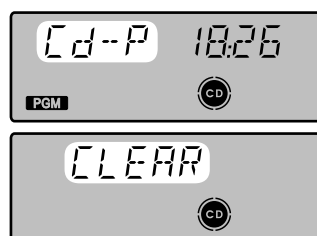
**5** CD 押す

予約曲 予約順  
Cd 3 --01

予約した曲の合計演奏時間  
Cd 8 40:25

解除するには

- ① [ ■ ] を押して “Cd-P” を表示させる
  - ② “CLEAR” を表示するまで  
[ プログラム / クリアー ] を押し続ける
- 予約内容がすべて取り消されます。



予約内容を確認するには

- ① [ ■ ] を押して “Cd-P” を表示させる
  - ② [ 巻戻し / 早送り ] または [ ▶▶ / + / 早送り ] を押す
- 押すたびに曲番と演奏順が表示されます。

“FULL” と表示されたら

すでに36曲予約されています。これ以上予約できません。

“-- --:-- --” と表示されたら

予約曲の合計演奏時間が100分以上になりました。  
ただし、予約や演奏はできます。

プログラムプレイは

- ・演奏を止めたり、電源を切ったときでも、予約内容は記憶されています。  
(演奏を止めたときなどに出る“Cd-P”の表示は、予約内容が記憶されていることを表します。)
- ・サーチは、演奏中の曲内のみです。

### お知らせ

リピート、ランダム、プログラムプレイは、以下のときも解除されます。

- ・メモリー用乾電池を入れないで、電源コードを抜いたとき（→ 5 ページ）
- ・本体の [ ▲ CD ] を押して CD トレイを開いたとき

使いかた

プログラムプレイ  
ダイレクトプレイ

リピートプレイ

ランダムプレイ

# ラジオの聞きかた

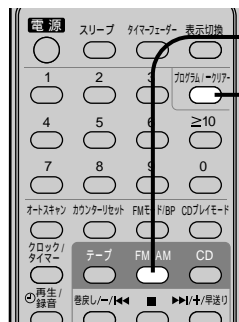
## 放送局を記憶させる

リモコンのみ

放送局を記憶させておくと、次から簡単に選局できます。

- ・ FM、AM をそれぞれ12局まで記憶できます。
- ・ FM の放送局を記憶させるときは、アンテナを伸ばしておいてください。

### 自動で、まとめて記憶させる（オートメモリー）



① FM/AM 押して、FM または AM を選ぶ

② “AUTO”を表示するまで

プログラム/クリア 押し続ける

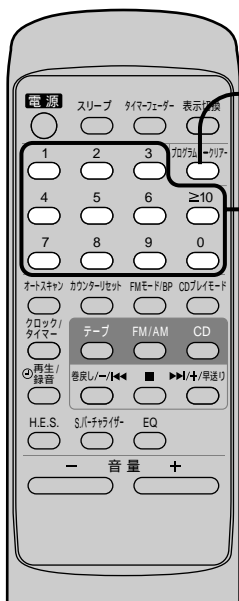


周波数が動き始め、受信した放送局を順番に記憶していきます。記憶が終わると、チャンネルの1番に記憶した放送局を受信します。

- ・ オートメモリーで記憶させると、前の記憶は消えます。

- ・ 放送局が正しく記憶できないときは、手動で1局ずつ記憶させてください。（下記参照）

### 手動で、1局ずつ記憶させる（マニュアルメモリー）



① 好みの放送局を受信する（⇒ 8 ページ）

② プログラム/クリア ポンと押す

③ “PGM” 点滅中に  
数字ボタンを押して  
チャンネル(1～12)を選ぶ  
放送局が記憶されます。



④ 手順①～③をくり返し、  
各チャンネルに好みの放送局を記憶させる

- ・ 手順③で“PGM”の点滅が終わってしまったら、手順②からやり直してください。

数字ボタンで10以上の数字を選ぶには

例) 10 ch :  $\geq 10$  → 1 → 0

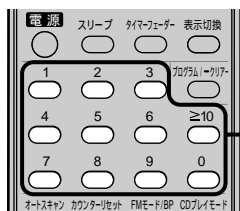
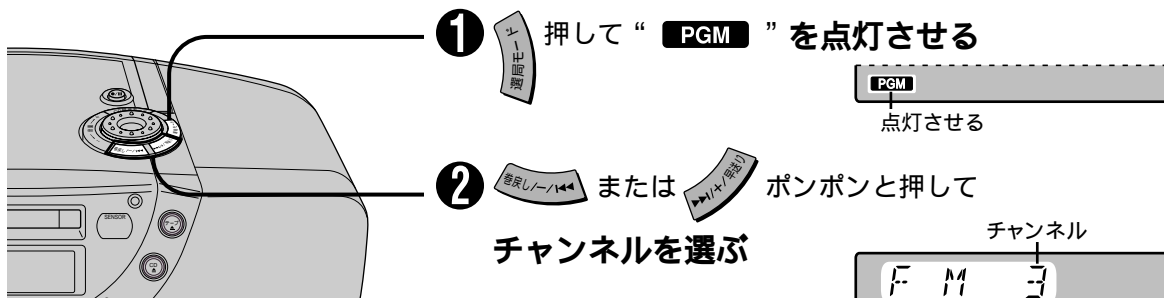
12 ch :  $\geq 10$  → 1 → 2



## 記憶させた放送局を聞く

操作の前に：FM または AM を選ぶ

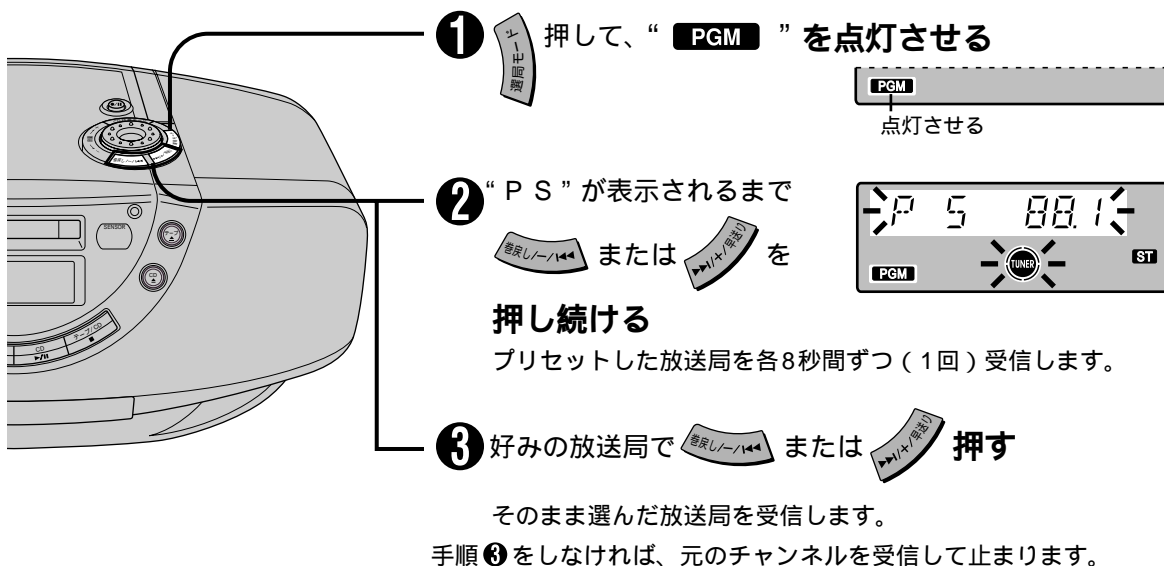
### チャンネルを選んで聞く（プリセット選局）



リモコンでは  
数字ボタンを押して、チャンネルを選ぶ

### 自動で、放送局を確かめて聞く（プリセットスキャン選局）

本体のみ

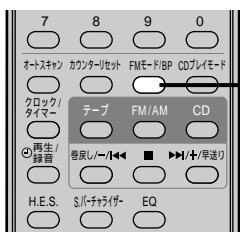


使いかた

記憶させた放送局を聞く  
放送局を記憶させる

### FM ステレオ放送で雑音が多いときは（ステレオ/モノラル切換）

リモコンのみ



（FM 76.0 ~ 90 MHz受信時のみ）

FMモード/MP 押す



- ・モノラル音声になりますが、雑音が減って聞きやすくなります。
- ・通常はもう一度押して “ MONO ” を消灯させておいてください。

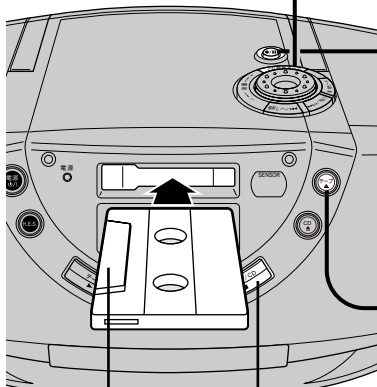
# CD の録音のしかた

操作の前に  
電源を入れてから CD を本体に入れる。

## CD の全曲を録音する (CD まる録り...オール CD 録音)

### 準備:

テープ/CD 押して CD に切り換える



録音を始める面を上にして入れる



### 1 CD録音モード 押して “ALL-REC” を表示させる

押すたびに ALL-REC → 1-REC → OFF

ALL-REC

### 2 表示された時間(分)より長いテープを入れる

必要なテープの長さ

C-51

### 3 ●/|| 押して、録音を始める

自動的にテープを巻戻し、約10秒間、無音で録音したあと、録音が始まり、終了すると停止。

- ・曲の途中でテープの上の面が終わると録音と CD が一時停止します。

テープの反対面に続けて録音するには

### 1 テープ 押して、テープの表裏を入れ換える

### 2 ●/|| 押す

約10秒間、無音で録音したあと  
途切れた曲の最初から録音が始まります。

好みの曲を録音するには

- ① 好みの曲を予約する  
(⇒ 13 ページ「プログラムプレイ」手順 ① ~ ④)

- ② 上記の手順で録音する

録音を止めるには

[ ■ テープ / CD ] を押す (CD も止まります。)

“C - - - - -” と表示されたら

100分以上のテープが必要なことを表します。録音できませんが、テープの長さが不足すると全曲録音できない場合があります。

### お知らせ

リピートプレイ、ランダムプレイ (⇒ 12 ページ) のオール CD 録音はできません。

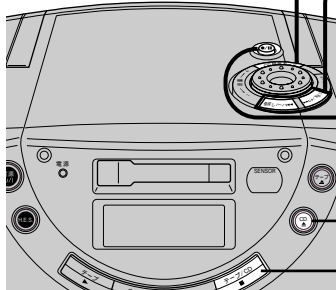
## CD の好みの1曲を録音する (CD 1曲ねらい録り)

### 準備:

- ・テープを入れる

テープは録音を始める位置を頭出しておきます。

- ・テープ/CD 押して CD に切り換える



### 1 CD録音モード 押して、“1-REC” を表示させる

押すたびに ALL-REC → 1-REC → OFF

1-REC

### 2 巻戻し/|| または ||/1/4 送り 押して

### 録音したい曲番を選ぶ

曲番1を選ぶときは、この手順は不要です。

### 3 ●/|| 押して、録音を始める

CD の演奏と録音が同時に始まります。

- ・選んだ1曲の録音が終わると、自動的に停止します。
- ・テープの録音が終わると、CD も自動的に停止します。

続けて別の CD の1曲を録音するには

- ① [ ▲ CD ] 押して CD を入れ換える
- ② 上記手順 ② ~ ③ を行う

録音を止めるには

[ ■ テープ / CD ] を押す (CD も止まります。)

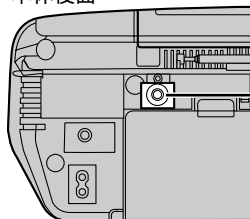
演奏中の CD の曲を録音するには  
(おっかけ録音)

- ① [ CD 録音モード ] を押して “1-REC” を選ぶ
- ② [ ●/|| 録音 ] を押す

その曲を最初から録音し、曲が終わると自動的に停止します。

# ヘッドホン(別売り)で聞く

本体後面



PHONES

プラグタイプ：  
ステレオミニ (M3)

推奨品 (すべて別売り)：

RP-HT400、RP-HT242 (密閉形)  
RP-HT29 (小型軽量オープンエア型)

- ・接続するときは、音量を下げてください。
- ・耳を刺激するような大きな音量で長時間聞くことは避けてください。

## 音質や音場を切り換える

### 音質を切り換える

リモコンのみ

**EQ 押す** (現在の音質が表示されます。)

つづけてポンポンと押して、**音質を選ぶ**

音質を選ぶと“EQ-ON”が点灯します。  
押すたびに、次の順序で切り換わります。

ロックなど、パンチ  
を効かせるとき



ジャズなど、高音部  
を鮮明にするとき



BGMとして聞くととき



ボーカルにつやを出  
したいとき



“EQ-OFF”(解除)

### 臨場感を高める

リモコンのみ

**S.バーチャライザー 押す**

ステレオ音声のときに使います。  
・解除するにはもう一度押す

点灯

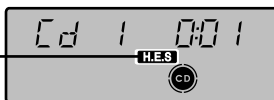


### 明瞭度を高める

**H.E.S. 押す**

・解除するにはもう一度押す  
H.E.S. (HARMONIC ENHANCER SOUND)  
中高域の位相を補正することにより、分離のよい音が楽しめます。  
・本体でも操作できます。

点灯



#### お知らせ

- ・S.バーチャライザー、H.E.S.の効果は、音楽によって異なります。
- ・録音するときに音質、音場効果を変えても録音されるテープには影響しません。

CDの録音のしかた

CD 1曲ならい録り  
CDまる録り

使いかた

ヘッドホンで聞く/音質や音場を切り換える

# おめざめタイマーを使う

リモコンのみ

好みの時刻に電源が入り、好みのソース(CD など)を演奏し、終了時刻になると自動的に電源が切れます。

一度時刻を設定しておく、ソース設定だけを変えることもできます。

・乾電池の消耗によりタイマー動作しないことがあります。家庭用コンセントのご使用をおすすめします。

**準備：**・電源を入れる  
・時計をあわせる(⇒6ページ)

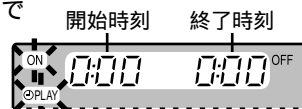
表示例：7:30～8:30まで好みのソースを演奏する場合

## 時刻設定(24時間表示)をする

**1** “ON”と“⊙PLAY”が点滅するまで  
クロック/タイマー ボンボンと 押す

押すたびに

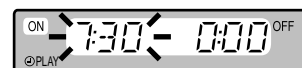
“CLOCK”→“ON ⊙PLAY”→“OFF ⊙PLAY”  
↑元の表示←“OFF ⊙REC”←“ON ⊙REC”←



**2** 約10秒以内に

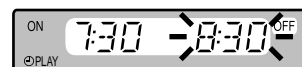
巻戻し/← または →/+/早送り 押して  
**開始時刻を選び**

クロック/タイマー 押す

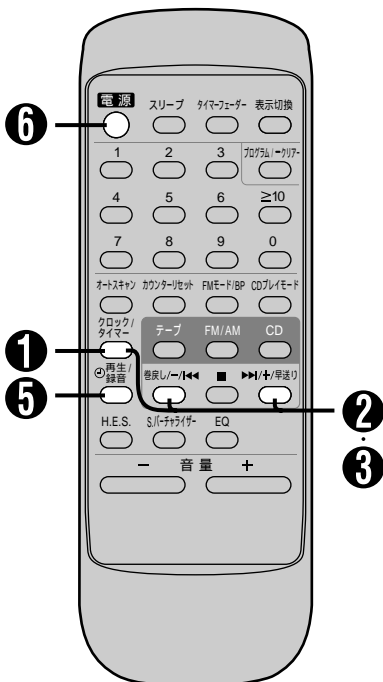


**3** 巻戻し/← または →/+/早送り 押して  
**終了時刻を選び**

クロック/タイマー 押す



・“E”が表示されたら  
開始時刻と終了時刻が同じになっています。時刻を変えてください。



## ソース・音量・タイマーを設定する

**4** ソースと音量を設定する

- ① CD、テープまたはラジオを演奏し、音量を調節する
- ② CD、テープは演奏を止める  
(テープは演奏位置を頭出ししておく。)

**5** ⊙再生/録音 押して

“⊙PLAY”を表示させる

押すたびに“⊙PLAY”→(“⊙REC”)→“表示なし(解除)”  
↑



- ・留守録タイマーが設定されていないときは、“⊙REC”は表示されません。
- ・おめざめタイマーと留守録タイマーを同時には設定できません。
- ・時計を合わせていないと、“E”と表示されます。

**6** 電源 押して、電源を切る

電源を切らないと、タイマーは動作しません。

予約した時刻になると  
演奏が始まります。

(“⊙PLAY”が点滅)

- ・音量は手順④で設定した大きさに  
なります。
- ・タイマーを解除しない限り、毎日  
同時刻に動作します。

タイマーを解除するには  
電源「入」のときに[⊙再生/録音]を押して  
“⊙PLAY”(おめざめタイマー)または“⊙REC”  
(留守録タイマー)を消灯させる。

設定内容を確認するには  
電源「切」のときに[クロック/タイマー]を押す。  
開始時刻・終了時刻→ソース(留守録タイマーの  
ときは受信周波数)→音量の順に自動的に表示し  
(約2秒ずつ) そのあと元の表示に戻ります。

# 留守録タイマーを使う

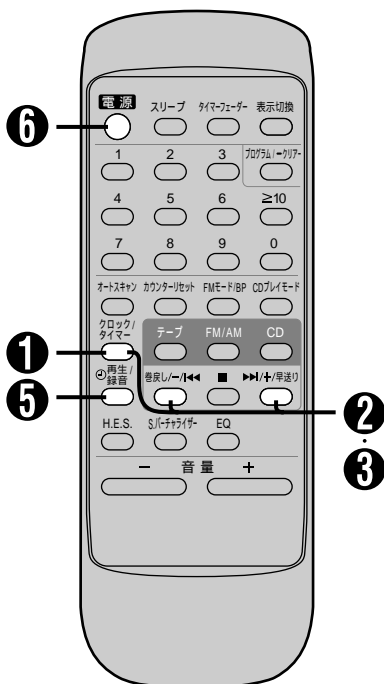
リモコンのみ

好みの時刻に電源が入り、好みの放送を録音し、終了時刻になると自動的に電源が切れます。

・テープの録音できる時間は片面の時間になります。

例えば25分間録音する場合は25分の2倍以上の、60分テープを入れてください。

・乾電池の消耗によりタイマー動作しないことがあります。家庭用コンセントのご使用をおすすめします。



準備：・電源を入れる  
・時計をあわせる（⇒6ページ）  
・テープを入れる（⇒10ページ）

表示例：13:30～13:55  
までの放送を録音する場合

## 時刻設定（24時間表示）をする

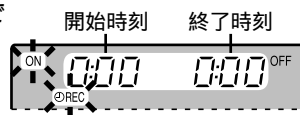
① “ON”と“ⓈREC”が点滅するまで  
クロック/タイマー ポンポンと 押す



押すたびに

“CLOCK”→“ON ⓈPLAY”→“OFF ⓈPLAY”

↑元の表示←“OFF ⓈREC”←“ON ⓈREC”←



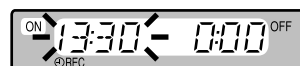
② 約10秒以内に  
巻戻し/← または →/+早送り 押して



開始時刻を選び



押す



③ 巻戻し/← または →/+早送り 押して



終了時刻を選び



押す



・“E”が表示されたら  
開始時刻と終了時刻が同じになっています。時刻を変えてください。

## 放送局・タイマーを設定する

④ 放送局を受信し、  
音量（留守録時のモニター音）を調節する

必要に応じてステレオ/モノラルを切り換える。（⇒15ページ）

⑤ 再生/録音 押して



“ⓈREC”を表示させる

押すたびに（“ⓈPLAY”）→“ⓈREC”→“表示なし（解除）”



・おめざめタイマーが設定されていないときは、“ⓈPLAY”は表示されません。  
・おめざめタイマーと留守録タイマーを同時には設定できません。  
・時計を合わせていないと、“E”と表示されます。

⑥ 電源 押して電源を切る



電源を切らないと、タイマーは動作しません。

予約した時刻の  
約30秒前になると  
録音が始まります。

（“ⓈREC”が点滅）

・音量は手順④で設定した大きさに  
なります。

・タイマーを解除しない限り、毎日  
同時刻に動作します。

設定内容を変えるには

・タイマー時刻を変えるとき  
電源を入れ、上記の手順①～③、⑥を行う。

・ソースを変えるとき

電源を入れ、[ Ⓢ再生/録音 ] を押して“ⓈPLAY”  
または “ⓈREC”を消灯させ、そのあと上記の手  
順④～⑥を行う。

## お知らせ

・おめざめタイマーと留守録タイマーの時刻は各々設定  
できますが、タイマー動作はどちらか一方だけです。  
・タイマー設定後でも、タイマー開始時刻の前までは、  
演奏や録音ができます。  
ただし、操作後は、必ず電源を切ってください。  
電源を切らないと、タイマーは動作しません。

おめざめタイマー

使いかた

留守録タイマー

# おやすみタイマーを使う

リモコンのみ



設定した時間になるとソースの演奏を停止し、電源が切れます。  
CD、テープまたはラジオを聞きながら

スリープ 押して、**演奏時間を選ぶ**  
おやすみタイマー動作時に点灯



押すたびに（単位：分） SLEEP 30 → SLEEP 60 → SLEEP 90  
SLEEP OFF ← SLEEP 120 ←

解除するには  
“SLEEP OFF”が表示されるまで、[スリープ]を  
ポンポンと押す

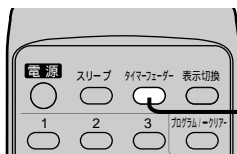
残り時間を確認するには  
[スリープ]を一度だけ押す  
残り時間が約5秒間表示されます。

設定時間を変えるには  
[スリープ]をポンポンと押して、好みの時間を表  
示させる

おやすみタイマーは、おめざめタイマー、留守録タイマー  
と組み合わせて使えます。  
常におやすみタイマーが優先するため、予約時間が重なら  
ないようにしてください。

# タイマーフェーダー機能を使う

リモコンのみ



タイマー動作時の音量を、おめざめ時には徐々に大きく、おやすみ  
時には徐々に小さくします。

タイマーフェーダー 押す



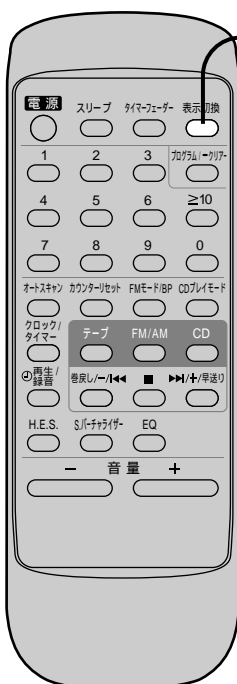
・解除するには もう一度押す

## お知らせ

- ・ “FADER” 表示中は、すべてのタイマーにタイマーフェーダーが働きます。（留守録タイマー時は、録音されるテープ  
には影響しません。）
- ・ タイマーフェーダーは、“FADER” 表示を消さない限り、タイマー動作時に毎回働きます。

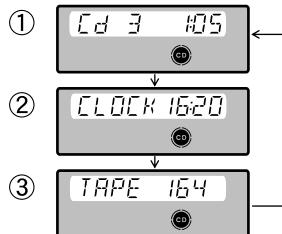
# 表示を切り換える

リモコンのみ

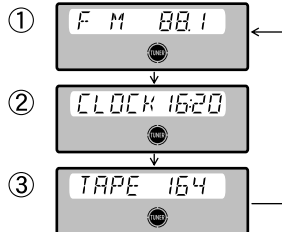


表示切換 押す 押すたびに次のような順で表示が切り換わります。

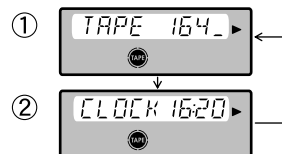
- CD を聞いているとき
- ① 演奏中の曲番、経過時間
  - ② 現在時刻
  - ③ テープカウンター



- ラジオを聞いているとき
- ① 受信周波数
  - ② 現在時刻
  - ③ テープカウンター



- テープを聞いているとき
- ① テープカウンター
  - ② 現在時刻





# 海外で使うとき

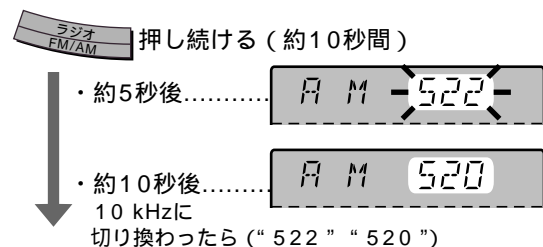
ご使用になる地域によって周波数ステップを切り換えます。(ワールドワイドチューナー)

## AM放送の受信

北米、中南米、東南アジアの一部の地域で使うには、周波数ステップを9 kHzから10 kHzに切り換えます。

10 kHzに切り換えるには **本体のみ**

“FM”表示中に、周波数が下図のようになるまで、



ボタンから指を離す

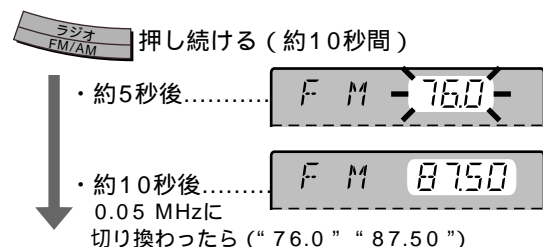
・元に戻すには、もう一度同じ操作をします。

## FM放送の受信

海外 (一部の地域を除く) で使うには、周波数ステップを0.1 MHzから0.05 MHzに切り換えます。

0.05 MHzに切り換えるには **本体のみ**

“AM”表示中に、周波数が下図のようになるまで、



ボタンから指を離す

・元に戻すには、もう一度同じ操作をします。

## お願い

海外では電源電圧が異なりますので、乾電池でお使いください。

## お知らせ

- ・ステップを切り換えると、記憶させたチャンネルのメモリーは消えます。(⇒14ページ)
- ・おめざめタイマーまたは留守録タイマー(⇒18、19ページ)で放送を予約していたときは、タイマー動作の設定は解除されます。

# 著作権について

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

- ・放送やレコードその他の録音物(ミュージックテープ、カラオケテープなど)の音楽作品は、音楽の歌詞、楽曲などと同じく、著作権法により保護されています。
- ・従って、それらから録音したテープを売ったり、配ったり、譲ったり、貸したりする場合、および営利(店のBGMなど)のために使用する場合には、著作権法上、権利者の許諾が必要です。
- ・使用条件は、場合によって異なりますので、詳しい内容や申請、その他手続きについては、「日本音楽著作権協会」(JASRAC)の本部または最寄りの支部にお尋ねください。

## 日本音楽著作権協会

本部	☎ (03) 3481-2121
北海道支部	☎ (011) 221-5088
盛岡支部	☎ (019) 652-3201
仙台支部	☎ (022) 264-2266
長野支部	☎ (026) 225-7111
大宮支部	☎ (048) 643-5461
上野支部	☎ (03) 3832-1033
東京支部	☎ (03) 3562-4455
西東京支部	☎ (03) 3232-8301
東京イベント・コンサート支部	☎ (03) 5286-1671
立川支部	☎ (042) 529-1500
横浜支部	☎ (045) 662-6551
静岡支部	☎ (054) 254-2621
中部支部	☎ (052) 583-7590
北陸支部	☎ (076) 221-3602
京都支部	☎ (075) 251-0134
大阪支部	☎ (06) 6244-0351
神戸支部	☎ (078) 322-0561
中国支部	☎ (082) 249-6362
四国支部	☎ (087) 821-9191
九州支部	☎ (092) 441-2285
鹿児島支部	☎ (099) 224-6211
那覇支部	☎ (098) 863-1228

# お手入れ

## 本機が汚れたら

柔らかい布でふいてください。ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤(中性)を含ませた布でふき、後はからぶきしてください。

- ・アルコールやシンナーは使わないでください。
- ・化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

CDを良い音でお楽しみいただくために専用クリーナーで、レンズを時々清掃されることをおすすめします。

推奨品(別売り): CD レンズクリーナー(品番RP-CL510)

テープの音を、よい音でお楽しみいただくために定期的にクリーニングテープを使って、清掃されることをおすすめします。

# 故障かな!?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。なお、これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

	こんなときは	ここを確認してください	参照ページ
システム全体に共通	“ E ” が表示された。	誤った操作をしていませんか。 参照ページを確認して、操作し直してください。	10、12、 18、19
	“ U01 ” が表示された。	乾電池が消耗していませんか。新しい乾電池を使うか、家庭用コンセントを使ってください。	5
	“ U02 ” が表示された。	メモリー乾電池しか入っていません。 乾電池を入れるか、電源コードを接続してください。	5
	“ 0 : 00 ” が点滅表示している。	時計が動いていません。時計を合わせてください。	6
	予約時刻になってもタイマーが動作しない。	電源が入っていません(おめざめ、留守録タイマー)。電源を切らないと動作しません。	18、19
		表示 ( ⊕ PLAY、⊕ REC、SLEEP ) が点灯していますか。点灯させてください。	18 ~ 20
CD	記憶させた放送局、タイマー予約、時刻が消えた。	再設定してください。メモリー保護のため、メモリー用乾電池を入れておくことをおすすめします。	5
	演奏できない。  CD を入れても曲数などが表示されない。	CD の裏表が逆になっていませんか。 規格外のCD を使っていませんか。	6、7
		CD がひどく曲がったり傷ついたりしている場合は使用できません。	6
		寒いところから急に暖かいところへ持ってきたときなどに、レンズ部に露が付く場合があります。 1時間ほど待ってください。	-
	特定の個所が演奏できない。	CD が汚れている場合は、柔らかい布でふき取ってください。	6
テープ	録音できない。	テープのつめを折っていませんか。 折った部分にセロハンテープなどを貼ってください。	6
	雑音が多い。 音質がよくない。	ヘッドが汚れていませんか。 クリーニングテープ(別売り)を使って、清掃してください。	21
ラジオ	雑音が多く、うまく選局できない。	アンテナの向きなどが悪くありませんか。 アンテナを調整してみてください。	8
	雑音が入る。	テレビ、ビデオ、BSチューナーなどの電源が入っている場合は、切ってください。	-
		他の機器のリモコンを近くで使っている場合は、リモコンを離してください。	-
	テレビ放送が受信できない。	ラジオはFMバンドになっていますか。テレビは1~3チャンネルの音声のみ、FMバンドで受信可能です。	8
リモコン	リモコンが働かない。	乾電池の ⊕ ⊖ が逆に入っていませんか。 乾電池が消耗している場合は、新しい乾電池と取り替えてください。	4
		本機との間に障害物はありませんか。	4
	リモコンで電源が入らない。	乾電池電源で使用していませんか。 乾電池電源のときは、本体の電源ボタンを押してください。	5

# Q & A (よくあるご質問)

故障かな!?

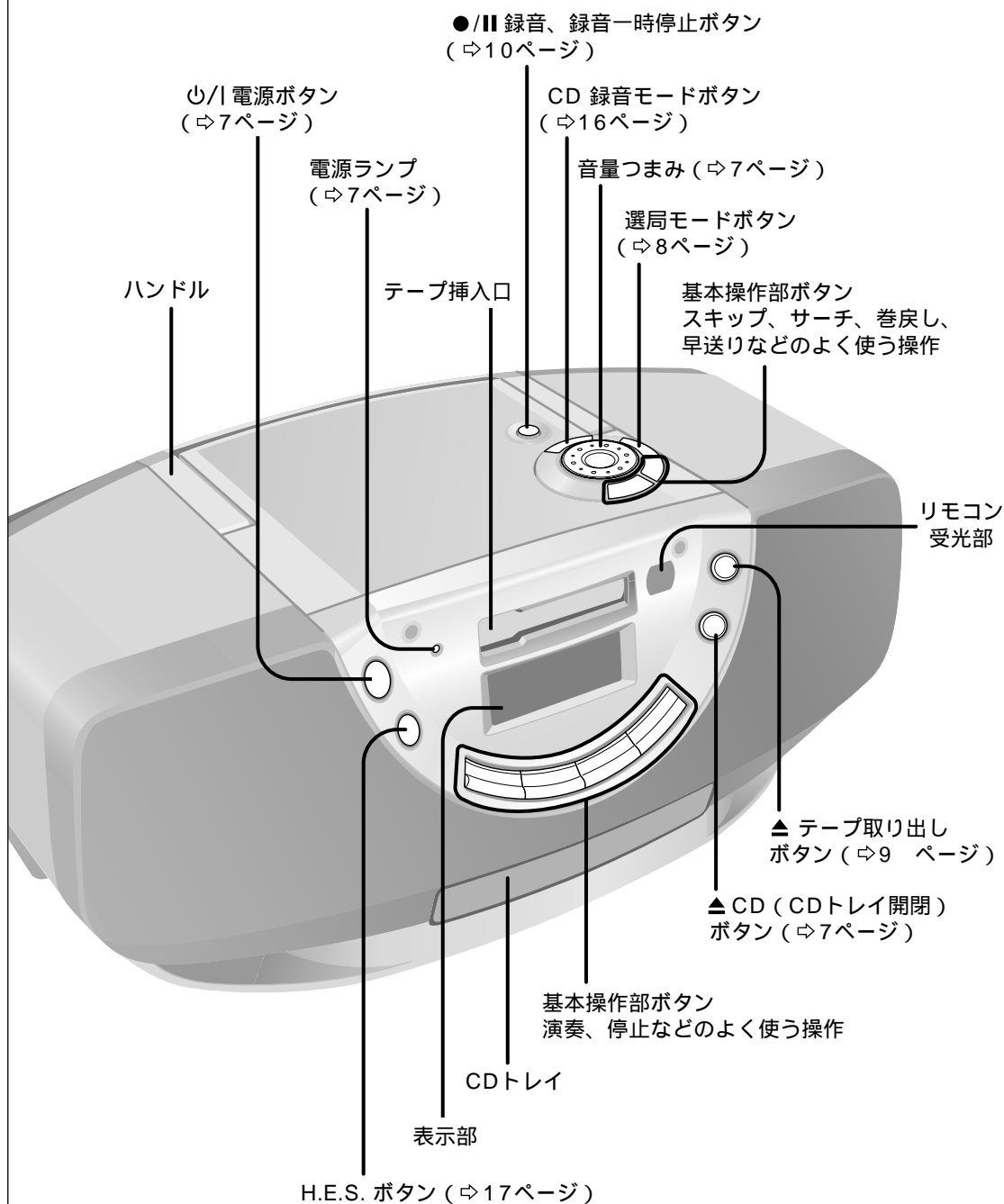
Q (質問)	A (回答)
マイクを接続したい。 本機でカラオケができますか？	マイク端子はありません。 カラオケはできません。
自分の声を録音したい。	内蔵マイクがありませんので録音できません。
TV の音をテープに録音できますか？	FM で TV 1ch ~ 3ch を録音できます。( ⇨ 11 ページ ) 他の局は録音できません。
録音中に、音量や音質を変えたら どうなりますか？	録音中に音量や音質を調節してスピーカーから出る音を変えても、録音される音には影響しません。 録音レベルは自動的に設定されます。
別売り機器と接続して、 本機で再生や録音をしたい。	本機には入力端子がなく、接続できません。
CD を聞いているとき、テープの 操作はできますか？	CD 演奏中は、テープの操作はできませんが、テープの 出し入れはできます。( ⇨ 9 ページ )
タイマーの設定内容を消したい。	一度設定した内容は変更できますが、タイマーのメモリーだけを消すことはできません。 “ ⊕ PLAY ”または“ ⊕ REC ”表示を消して、タイマーを解除することができます。( ⇨ 18 ページ )
引っ越ししても、そのまま使えますか？	東日本、西日本に関係なく使えます。 ラジオの放送局は再度、記憶させてください。( ⇨ 14 ページ )

必要なとき

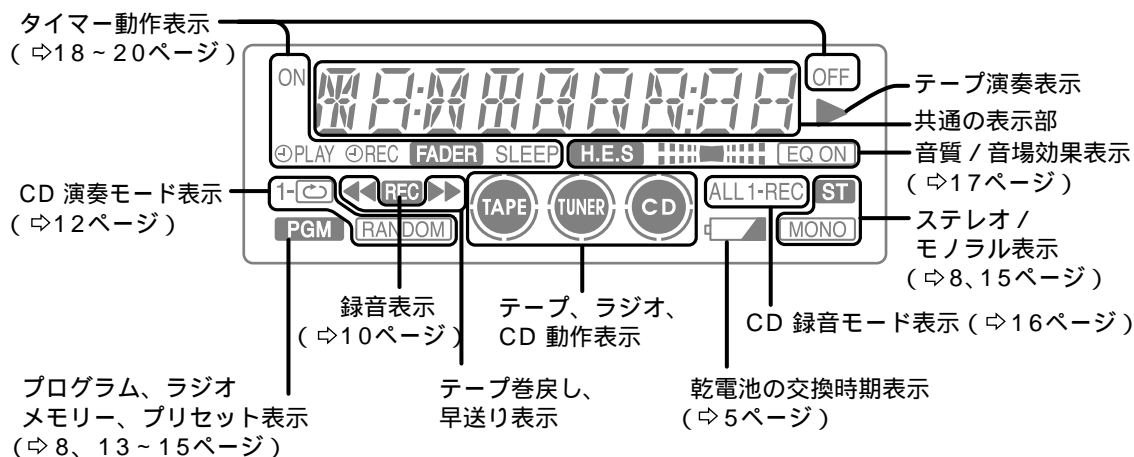
Q & A (よくあるご質問)

# 各部のなまえ

## 本体（操作部）

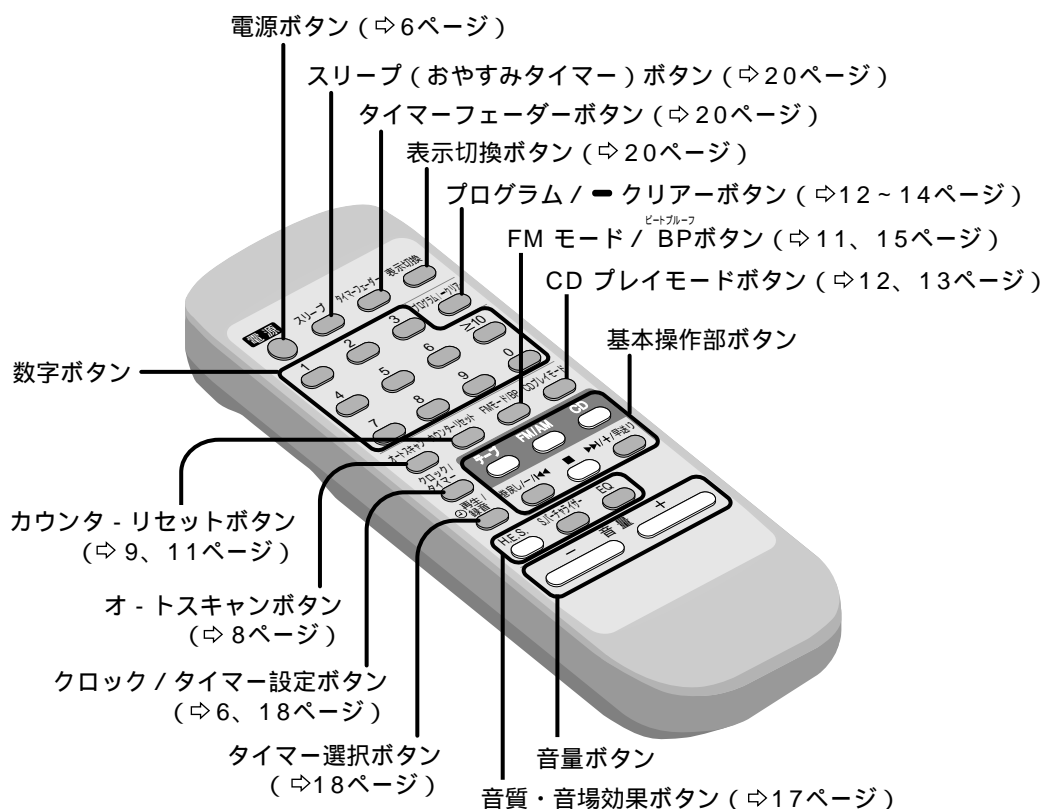


## 本体（表示部）



## リモコン

このボタンは、「本体の同じ名前のボタン、つまみ」と同様の働きをします。



# 保証とアフターサービス よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れ  
などのご相談は...  
まず、お買い上げの販売店へ  
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は...

- ・修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- ・その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

## 修理を依頼されるとき

22～23ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- ・保証期間中は  
保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。
- ・保証期間を過ぎているときは  
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
- ・修理料金の仕組み  
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

**技術料** は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

**部品代** は、修理に使用した部品および補助材料代です。

**出張料** は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

## 保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。

よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

## 補修用性能部品の保有期間

当社は、ポータブルステレオ CD システムの補修用性能部品を、製造打ち切り後6年保有しています。

注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## ご連絡いただきたい内容

品 名	ポータブルステレオ CD システム
品 番	RX-EX 1
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に

## 修理に関するご相談

ナショナル/パナソニック 修理ご相談窓口


ナビダイヤル  **0570-087-087**  
(全国共通番号)

お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。  
携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。  
最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

## お取り扱い・お手入れなどのご相談

ナショナル/パナソニック お客様ご相談センター

電 話 フリーダイヤル  **0120-878-365** パナは 365日

FAX フリーダイヤル  **0120-878-236**

365日 / 受付9時～20時

**Help desk for foreign residents in Japan**  
外国人 / 海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口  
Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787  
Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)



ナショナル/パナソニック  
修理ご相談窓口

ナビダイヤル  
(全国共通番号)



0570-087-087

お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。  
呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。  
携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口にご直接おかけください。

北海道地区

札幌	札幌市厚別区厚別南 2丁目17-7 ☎ (011)894-1251	帯広	帯広市西19条南1丁目 7-11 ☎ (0155)33-8477
旭川	旭川市2条通21丁目 左1号 ☎ (0166)31-6151	函館	函館市西桔梗589番地241 (函館流通卸センター内) ☎ (0138)48-6631

東北地区

青森	青森市大字ハツ役字矢作 1-37 ☎ (017)739-9712	宮城	仙台市宮城野区扇町 7-4-18 ☎ (022)387-1117
秋田	秋田市御所野湯本2丁目 1-2 ☎ (018)826-1600	山形	山形市流通センター 3丁目12-2 ☎ (023)641-8100
岩手	盛岡市羽場13地割30-3 ☎ (019)639-5120	福島	福島県安達郡本宮町 字南/内65 ☎ (0243)34-1301

首都圏地区

栃木	宇都宮市御幸町194-20 ☎ (028)689-2555	千葉	千葉市中央区星久喜町172 ☎ (043)208-6034
群馬	高崎市大沢町229-1 ☎ (027)352-1109	東京	東京都世田谷区宮坂 2丁目26-17 ☎ (03)5477-9780
水戸	水戸市柳町309-2 ☎ (029)225-0249	山梨	甲府市下飯田2丁目1-27 ☎ (055)222-5171
つくば	つくば市花畑2丁目8-1 ☎ (0298)64-8756	神奈川	横浜市港南区日野5丁目 3-16 ☎ (045)847-9720
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2 ☎ (048)728-8960	新潟	新潟市東明1丁目8-14 ☎ (025)286-7725

中部地区

石川	石川県石川郡野々市町 稲荷3丁目80 ☎ (076)294-2683	名古屋	名古屋瑞穂区塩入町 8-10 ☎ (052)819-0225
富山	富山市寺島1298 ☎ (076)432-8705	岡崎	岡崎市岡町南久保28 ☎ (0564)55-5719
福井	福井市開発4丁目112 ☎ (0776)54-5606	岐阜	岐阜県本巣郡北方町 高屋太子2丁目30 ☎ (058)323-6010
長野	松本市大字笹賀7600-7 ☎ (0263)58-0073	高山	高山市花岡町3丁目82 ☎ (0577)33-0613
静岡	静岡市西島765 ☎ (054)287-9000	三重	久居市森町字北谷1920-3 ☎ (059)255-1380

近畿地区

滋賀	守山市勝部6丁目2-1 ☎ (077)582-5021	奈良	大和郡山市椎木町404-2 ☎ (0743)59-2770
京都	京都市南区上鳥羽石橋町 20-1 ☎ (075)672-9636	和歌山	和歌山市中島499-1 ☎ (073)475-2984
大阪	大阪市北区本庄西1丁目 1-7 ☎ (06)6359-6225	兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町 3丁目2-6 ☎ (078)272-6645

中国地区

鳥取	鳥取市安長295-1 ☎ (0857)26-9695	岡山	岡山県都窪郡早島町 矢尾807 ☎ (086)292-1162
米子	米子市米原4丁目2-33 ☎ (0859)34-2129	広島	広島市西区南観音8丁目 13-20 ☎ (082)295-5011
松江	松江市西津田2丁目10-19 ☎ (0852)23-1128	山口	山口市鑄銭司 字鑄銭司団地北447-23 ☎ (0839)86-4050
出雲	出雲市渡橋町416 ☎ (0853)21-3133		
浜田	浜田市下府町327-93 ☎ (0855)22-6629		

四国地区

香川	高松市勅使町152-2 ☎ (087)868-9477	高知	南国市岡豊町中島331-1 ☎ (088)866-3142
徳島	徳島県板野郡北島町 鯛浜字かや108 ☎ (088)698-1125	愛媛	松山市土居田町750-2 ☎ (089)971-2144

九州地区

福岡	春日市春日公園3丁目48 ☎ (092)593-9036	熊本	熊本市健軍本町12-3 ☎ (096)367-6067
佐賀	佐賀市本庄町大字本庄 896-2 ☎ (0952)26-9151	天草	本渡市港町18-11 ☎ (0969)22-3125
長崎	長崎市東町1949-1 ☎ (095)830-1658	鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目 5-33 ☎ (099)250-5657
大分	大分市萩原4丁目8-35 ☎ (097)556-3815	大島	名瀬市矢之脇町10-5 ☎ (0997)53-5101
宮崎	宮崎県宮崎郡清武町 下加納366-2 ☎ (0985)85-6530		

沖縄地区

沖縄	浦添市城間4丁目23-11 ☎ (098)877-1207
----	----------------------------------

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0101

# 主な仕様

## ラジオ

受信周波数	
FM	: 76.0 ~ 90.0 MHz (0.1 MHzステップ) TV1ch ~ 3ch 音声 87.5 ~ 108.0 MHz (0.05 MHzステップ)
AM	: 522 ~ 1629 kHz (9 kHzステップ) 520 ~ 1710 kHz (10 kHzステップ)

## テープレコーダー

トラック方式	: ステレオ
録音方式	: 交流バイアス
消去方式	: マグネット消去
モニター方式	: バリアブルサウンドモニター
周波数範囲	
ノーマルポジション	: 50 ~ 14000 Hz (EIAJ)

## CD プレーヤー

標準化周波数	: 44.1 kHz
量子化	: 16 ビット直線
光源	: 半導体レーザー (波長 780 nm)
チャンネル数	: 2 チャンネル (ステレオ)
ワウ・フラッター	: 測定限界以下
DA コンバーター	: MASH (1 ビット DAC)

## リモコン

電源	: DC 3 V (単3形乾電池 2個)
最大外形寸法	
(幅×高さ×奥行)	: 48.5×130×24 mm (EIAJ)
質量	: 約 83 g (乾電池を含む)

## メモリー

電源	: DC 6 V (単3形乾電池 4 個)
電池持続時間	: 約 1 年間 (別売りナショナル乾電池ネオ《黒》 R6PU使用時)

## 共通

スピーカー	: 7 cm / 5.4 Ω フルレンジ 2個
出力端子	
PHONES	: ステレオミニ (M3) : 適合ヘッドホンインピーダンス 16 ~ 32 Ω
実用最大出力 (DC時): 2.5 W + 2.5 W (EIAJ)	
乾電池持続時間	
連続演奏 (EIAJ、音量: VOL 44)	
ラジオ	: 約 11 時間
テープ	: 約 6 時間
CD	: 約 6 時間 30 分
連続録音 (EIAJ)	
ラジオ	: 約 9 時間
CD	: 約 6 時間
(別売りナショナル乾電池ネオ《黒》R20PU使用時)	
電源	
電灯線	: AC 100 V、50/60 Hz
乾電池	: DC 12 V (単1形乾電池 8個) ・乾電池の代用として充電式電池を使わない。
消費電力	: AC 15 W
最大外形寸法	
(幅×高さ×奥行)	: 380×158×250 mm (EIAJ)
質量	: 約 3.7 kg (乾電池なし) : 約 4.5 kg (乾電池を含む)

## 注)

- ・乾電池持続時間は、使用条件によって短くなる場合があります。
- ・この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

電源「切」時の消費電力: 約 0.7 W (ACのとき)

## 音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。



音のエチケット  
シンボルマーク

## 愛情点検

長年ご使用のポータブルステレオ CD システムの点検を！

	こんな症状はありませんか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・煙が出たり、異常なおいや音がある</li> <li>・音が出ないことがある</li> <li>・正常に動作しないことがある</li> <li>・商品に破損した部分がある</li> <li>・その他の異常や故障がある</li> </ul>		このような症状の時は使用を中止し、故障や事故防止のために、必ず販売店に点検をご相談ください。

<b>便利メモ</b> おぼえのため記入されると便利です。	お買い上げ日	年	月	日	品番	RX-EX1
	販売店名	☎ ( ) -			お客様ご相談窓口	

松下電器産業株式会社 デジタル AV ネットワーク事業部

〒571-8505 大阪府門真市松生町 1 番 4 号

© Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. (松下電器産業株式会社) 2001

RQT5670-S  
M0201NM0